

いま見える未来は、超えていける。

安田倉庫は、挑戦を続けます。

国境も、従来の物流の枠も超える、ボーダレスなロジスティクスカンパニーへと進化するために。

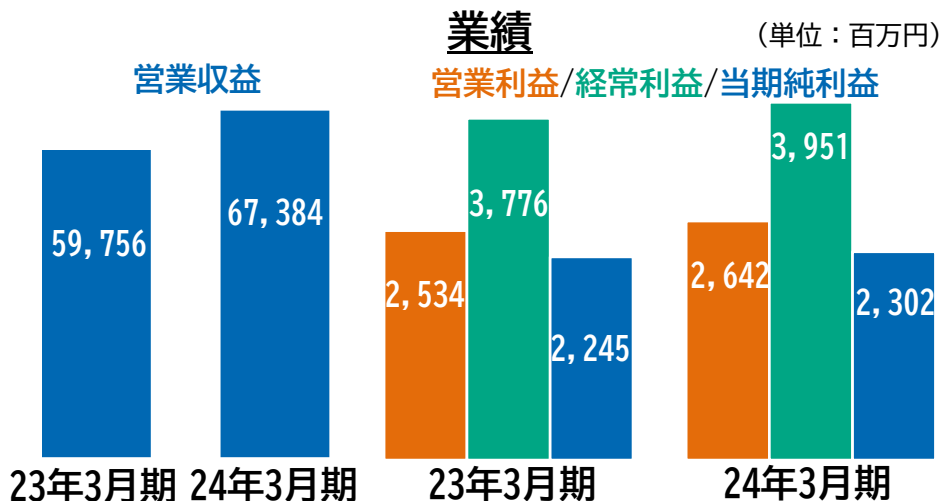
そして、お客様が思い描く事業と社会の新しいかたちを創造するために。

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた方針

2024年6月26日
安田倉庫株式会社

YASDA
Logistics, Progress, Borderless.

現状認識



➤24年3月期は増収増益

事業投資 (23年3月期~24年3月期)

メディカル物流を中心に

196億円の設備投資



医薬品専用設備を備えた
加須営業所竣工

国内外の輸配送ネットワーク
や製薬会社物流子会社など
99億円のMA投資



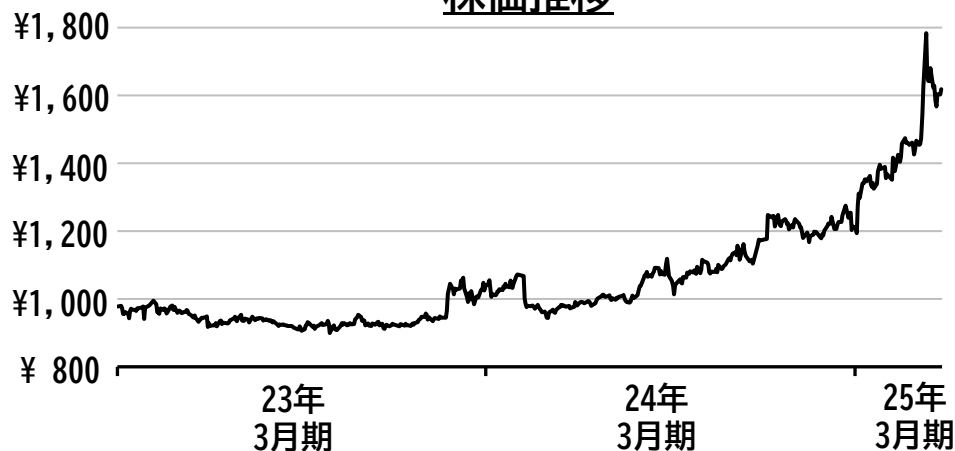
インド進出



安田ロジファーマ
(旧エーザイ物流)

➤2年間で計296億円の投資

株価推移



PBR推移



➤株価は上昇傾向にあり、PBRは0.4倍超に向上

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた方針

資本効率の向上と投資家の評価獲得により株式価値向上を図る

成長投資と収益力向上の好循環 を通じた資本効率の向上

- 収益力向上
- 財務規律を遵守した資金調達
- 政策保有株式の縮減
- 持続的な成長に向けた投資
- 株主還元強化

投資家の評価獲得

- 投資家における新たな認知の獲得
- 成長戦略への理解醸成に向けた投資家との建設的な対話の実施

資本コストを上回る資本収益性を目指す

2026年3月期以降を対象期間とする次期中期経営計画において株式価値向上に向けた具体的な施策の公表を予定しています。

YASDA

Logistics, Progress, Borderless.